



あなたと

性別や年齢の違いを超えて平等にともに手を携える関係でありたいから

わたし

2004年
12月 15日発行

VOL.16



長井信子さん、山崎ヨシ子さん、佐藤和子さん、森田市子さん

「忙しいなかでも、学習と家事の両立を、なんとかやりくりしてきました。ここまでやらなければという目的があると、なんとか時間は探せるもの」と明るく話すゆずりはの皆さん。

「『橋本屋宿帳』の調査では、昭和一ケタごろまで名簿には夫婦や女性の行商人の名前も結構ありました。」

そうした女性が商売をしていくためには、子どもの面倒をみてくれる方の存在があったものと思われませんが、それ以降無くなってしまうのは戦争の影響ではないかと……

聞き取り調査では、よく生活を見つめていて、いい話を聴かせてくれる人の所には何回も足を運びました。やっぱり地につかりと

足をつけて生活していた人の話はいいものが多いですね。また、昔話や暮らしを支えた仕事、季節の移り変わりなど良い話は男性からも聴けたけれど、生活実感となると女性のほうがするどかったです。」と語ってくれました。

現在の生活よりも不便なことも多く、いろいろと制約のあった時代の民俗を、できるだけ多く調査し、後の世代に受け継ぎたいという願いを込めて活動しているそうです。地道な調査研究を通して、お互いの能力をそれぞれ認め合い尊敬しあっている姿は、男女共同参画社会を目指す上で、最も大切な姿勢だと思いました。

人々の生活を見つめて

＝地域の生活と文化を考える会 ゆずりは＝

初夏の頃、古い葉が新しい葉へとぎれることなく変わる榊葉(ゆずりは)の木にちなんでグループ名はつけられました。

現在、メンバーは、50代から70代までの四人。昭和50年代福生市教育委員会主催の講座等を通じて知り合い、「福生市史資料編(民俗)」「森田家三代のきもの 近代多摩の彩り」市内の宿屋「橋本屋宿泊人名簿」の調査などに深く関わり、現在も郷土資料室の展示に協力しています。

ゆずりは



郷土資料室企画展示
小正月のモノヅクリ
＝ミキノクチと

アーボハーポ＝

1月30日(日)まで
午前10時から午後5時

「竈火」も展示します。

※1月15日(土)小学生を
対象とした「メエダマ」
作りの講座を開催します。

問合せ 郷土資料室

休館日 月曜日(1月10日を除く)

年末年始、1月11日

☎ 530-1120



活躍しています!! 女性消防官

日頃から私たちを災害から守るため、日夜活動を続けている消防官。

福生消防署で働く、女性消防官の設案智加子さんと善如寺由香さんを訪ねていろいろお話を伺いました。



消防官Q&A

消防官の勤務体制は？

朝から夕方までの「毎日勤務」と、24時間勤務の「交替制勤務」があり、火災現場に赴く消防官は「交替制勤務」になります。

毎日勤務は8時半～17時15分。

交替制は8時半～翌朝の8時40分までで、その後非番になります。

消防官Q&A

消防官になるには？

東京消防庁に入庁して、全寮制の消防学校で数ヶ月間の研修を受け、各消防署に配属されます。

女性消防官の誕生とこれから

平成6年、女性の深夜業の規制を解除する業務の中に、消防の業務が加えられました。この深夜業の規制が解除されたことにより、女性も24時間体制で業務が行えるようになり、女性消防官が誕生することになりました。東京消防庁では、平成6年末には救急隊員、平成7年末には機関員が誕生しています。現在福生消防署では、消防官約百九十人、女性は8人です。これまで男性中心に出来ていた建物には、女性用仮眠室や更衣室などが作られ、徐々に改善されてきています。今までは出来なかった種類の消防の業務も徐々に広がり、これからは自分のやる気だけで未来が広がっていくようです。

消火後の「ありがとう」のことばでこの仕事をしてよかったと思う



設案 智加子さん
(したら ちかこ)
勤続15年

高校生の時に応急手当の講習会で、女性の方が心臓マッサージの指導をしているのを見て、女性でもこういう仕事につけるんだ、こういう仕事もいいな、と思いました。

主に市民（女性防災組織や少年団）への防災指導を行っています。月に数回、24時間の交替制勤務について火災現場にも出動しています。

その時は指揮隊に属して、火災現場での情報収集と消防隊への連絡業務を行います。

火事は一刻一秒を争います。救出するためにも、建物の中に人が残っているか、どこにいるのかを把握するために、どうしても情報を集めなくてはなりません。

家が燃えて動揺しているため、話が出来ない方もいますので、声をかけるときは相手の身になって考えるように心がけています。

24時間勤務の時は、消火活動中は鎮火するまでずっと現場にいるため、体力がいります。勤務時間内に火災があれば何度でも出動します。体力が落ちていくので今後はどうカバーしていくかです。

緊張感が高い仕事で、現場に向かう車の中で煙が上がっているのを見た時は、血圧が上がるような気がします。被害が少なく火事が消えて、人が助けられたときは、やりがいを感じます。

みんなが動きやすいところに指揮隊車を止めた時の達成感



善如寺 由香さん
(ぜんによじ ゆか)
勤続8年

デスクワークでない仕事をしたくて消防隊になりました。

今は24時間の交替制勤務ですが、初めは朝から夕方の毎日勤務で、防災係の仕事をしていました。女性の場合、機関員や救急の資格がないと、なかなか交替制勤務にはなれません。2年後にポンプ車の機関員の資格を取りました。

前に勤務していた署では指揮隊車の運転をしていました。

現在も指揮隊車（内部に無線装置が設置されている）を火災現場まで運転しています。現場では、通信担当として本部や災害救急情報センターと交信して現場の状況をまとめて伝え、必要があればさらに多くの消防隊に応援要請します。

仕事をしていて大変な点は、市内の地理を頭に入れて、火災現場までの道や、消火栓の位置を覚えることです。絶対事故を起こしてはいけないというプレッシャーから、事故を起こす夢をみることもあります。

指揮隊車は、ポンプ車の邪魔にならないよう、みんなが活動しやすく、情報を集めるのに最適な場所に駐車しなくてはならないので、うまく止められたときは達成感があります。

将来の不安は、妊娠・出産です。妊娠すると母体保護のために毎日勤務になります。子どもがいると、24時間の交替制勤務は難しく、子育てがひと段落してから交替制に戻る人は少ないですね。けれど育児休暇があるので、出産後も毎日勤務の仕事が続ける方は多いです。

消防官Q&A

女性消防官が出来ない仕事は？

女性労働基準規則の危険有害業務の規制により「有害物のガス、蒸気又は粉じんを発生する場所における業務」に女性は従事出来ません。そのため火災現場における「消火・救出」の業務は制限されています。

ただしそれ以外の業務で女性が出来ない仕事はありません。

消防官Q&A

装備は何キロ？

防災効果の高いセパレート式防火衣の重量は、約4キロ。これだけでも動くのは大変ですが、装備品や携行する器材を合わせると、その重量は約20キロ！

この重装備で動き回れるとは、日頃の訓練のたまものですね。

消防官Q&A

消防車を運転するには？

ポンプ車や救急車は普通免許があれば運転できますが、緊急車であり、管轄内の消火栓の位置などを熟知する必要もあるため「機関員」の資格が必要です。機関員になるためには、消防学校で研修を修了し、技術認定を受ける必要があります。

はしご車を運転する場合大型免許も必要になります。

火の用心

福生消防署から

冬は空気が乾燥して、火災が起こりやすい環境です。火災の第1の原因は放火ですが、2位はたばこです。○たばこのポイ捨てはしない。○燃えやすいものを家の周りに置かない。○ストーブの上で洗濯物を乾かささない。○寝タバコをしない。これらに気をつけて、良い年末年始を迎えください。

今回は、女性の心理的な傾向に焦点をあててみましょう。

女性の心理傾向と言えば、社会的・文化的に女性に要求されてきたさまざまな影響力を無視するわけにはいきません。「女らしさ」という価値観が、しつけや教育を通して私たちの心身に刷り込まれてきました。

女であるから生じる悩み、例えば、「結婚してから、働くか専業主婦になるか迷う」「子どもができないと、嫁であり、女である私の責任と周囲からみなされ、いろいろ言われる。」「子どもが不登校になった。お前の教育が悪いと夫から責められ、落ち込んでしまう。」「介護をするのは嫁だといって押し付けられる。やらなければとがらばっているけど、疲れがひどい」など、古くからある事です。が、今だにこのような悩みが女性相談の窓口には多く寄せられます。母として、妻として、嫁として、娘として、などの役割意識が過重になると、私たちは

その時その時の

自分の気持ちや考えを大切に

女性悩みごと相談窓口から(2)

性が多いです。また、男女の間でも、世話や気配り、思いやりは女性に多く要求されることが多いです。来談される方の悩みの多くは親密な人との関係なのです。相手は思うようにならないし、理解しあえないことも多い。

女性にうつや自責の感情が多いのは、複雑な対人関係を中心

心身に不調をきたすことがあります。うつになり、からだからだが不調になったり、感情が不安定になったり…と様々な症状として出ることがあります。実際に子ども世話や介護などを中心



に担っていること、また、女性の人生は、変化が多く、喪失感がたびたびやってくること…例えば、結婚での名前や環境の変化、仕事をやめる、子離れの難しさなど…も大きな一因でしょう。

多くの女性に必要なのは、その時その時の自分の気持ちや考えを大事にすること、自分を生き生き表現することを学ぶことではないでしょうか。自分の体験を語ったり、人の話を聴いたりすることは、自分を変えていく有効な方法です。

(心理カウンセラー)

女性悩みごと相談

福生市・羽村市在住の女性の方でしたら、どちらの市へも申込みができます。

申込み

相談日の2週間前から電話で

福生市市民相談係

551・1511(代表)

羽村市市民相談係

555・1111(代表)

※詳しくはお問合せください。

お知らせ 市民活動情報を募集しています!

市では「協働」による施策の推進のため市内で社会貢献活動をしているNPO(非営利組織)・ボランティアグループ、個人の方の活動情報を集めています。



■情報提供用紙の配布場所 市役所(協働推進課)、市の公共機関 ※情報提供用紙は、市のホームページにも掲載しています。

■回答方法 情報提供用紙に記入のうえ、市役所の協働推進課か市の公共機関の窓口、または、協働推進課のFAX(552-9433)へ。

■問合せ 協働推進課 TEL 551-1590(ダイヤルイン)へ。

編集後記

本誌「あなたとわたし」は、市民がつくる市民のための男女共同参画情報誌です。多くの市民の方々と考えていきたいと思っております。ご感想をはじめ、今後特集を取り上げてほしいテーマなどご意見・ご要望をお聞かせください。

問合せ 福生市生活環境部協働推進課

TEL 197-18501

東京都福生市本町5

TEL 042(551)1511(代表)

市民編集委員

(五十音順)

秋山 典子

寺崎 敬枝

林 美幸

あなたとわたし vol.16
2004年12月15日発行
発行：福生市生活環境部
協働推進課

福生市のホームページ
<http://www.city.fussa.tokyo.jp/>